



来待小だより

2月号

令和8年2月20日（金）

松江市立来待小学校

校長 村上 幸人



来待小ホームページ

こどもは風の子！

温暖化の影響で、近年の冬は以前に比べて暖かくなり、あまり雪が降りませんでした。1月下旬からの寒波到来で雪が度々積りました。特に2月9日（月）は積雪で臨時休校としました。通学や通勤、災害への備え、寒さへの対応で大変でした。

一方で、来待小学校のこどもたちは雪で遊べる！と大喜びで、寒い中、休憩になると校庭に出て雪合戦や雪だるまづくりなどを楽しんでいました。まさに「風の子」です。好奇心に満ち、のびのびとしたエネルギーを感じ、心も温まりました。

今後も、安全や健康に気をつけ、楽しく過ごすことができるように学校の環境にも注意しながら、この冬を過ごしていきます。



外で元気に雪遊び

くらしの安全を守る（3年生）

3年生は社会科で、社会の安全を守る組織として、消防や警察の仕事について学習します。そこで、12月8日に松江市消防団来待分団に、1月20日に来待駐在所の横木巡査部長に学校に来ていただき、お話を聴かせていただいたり、消防車やパトロールカーを見させていただいたりしました。

消防団の方には日常から火災に備えての見回りや点検、訓練をされていること、火事が起きた時の消火や救助の活動の様子について教えていただきました。駐在所の方には、毎日の通学でのパトロールや地震発生やクマ出没に関する安全管理、学校での交通安全教室などでお世話になっていますが、それ以外の仕事についても教えていただきました。こうして直接にお話を聞いたり体験等をさせていただいたりしたことで、私たちが安心して日々の安全な生活を送れていることを知りました。

日々お世話になっていることに、そして学校に来て教えていただきましたことに感謝をし、学校においても児童が安心・安全に過ごすことができるよう、引き続き連携を図っていきます。



消火のための放水体験（消防団）



パトカーの中の様子を見学（駐在所）



今年度、最後の公開授業がありました



1月23日（金）に今年度最後の公開授業を行いました。進学・進級を迎えたこの時期に、年度の締めくくりとして、1年間のこどもたちの成長と学級での学びの成果を見ていただきました。



1年生 特別活動「たいせつなからだ」



2年生 生活「おもちゃランド」



さくら学級 社会「日本の自動車作り」



3年生 図工「みんなで釘打ちゲーム」



4年生 総合学習「10歳を祝う会」



たいよう学級 自立活動「ひもを結ぼう」



5年生 社会「ニュースを作る仕組み」



6年生 体育(保健)「病気の予防」

これまでの成果を生かして、残り1か月の今年度の生活を充実したものになるように過ごしていきたいと思えます。



プログラミング学習（5・6年生）



2月16日（月）に、地域の方で学校運営協議会副会長でもある岸井 智さんをはじめとする「だんだんパソコン倶楽部」の方3名を講師にお迎えし、プログラミングの授業を行いました。スクラッチという方法で「進む」「回る」などの一文ずつの指示を組み合わせて、最後に実行すると、その命令通りに画面上に作図されます。指示通りに動くので簡単かと思えばそうではなく、思うようにいかず、その原因を考えて直すことを繰り返しました。思った通りに動くと達成感が得られました。コンパスや定規を使わずにプログラムを作ることによって、正多角形や幾何学的模様をかくことができました。



自分の端末でプログラミング

1月下旬、市内において小学生が関わる痛ましい交通事故が発生し、尊い命が失われました。亡くなられた児童のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様へ深くお悔やみ申し上げます。

今回の事故を受け、あらためて児童に交通安全について指導をしています。ご家庭でも声かけをしていただきますようお願いいたします。また、自動車・自転車を運転する側としても、通学路や学校周辺の道路、敷地内駐車場につきましては特に注意が必要です。よろしくお願いいたします。